

(予告)令和8年度 札幌医科大学医学部入学者選抜について 詳細版

本学では、令和7年度に実施する令和8年度札幌医科大学医学部入学者選抜について、先の予告のとおり、学校推薦型選抜「先進研修連携枠（A TOP-M）」を廃止します。また、入学者選抜方法に総合型選抜を導入するとともに一般選抜「先進研修連携枠（A TOP-M）」を廃止し、「札幌大卒後研修枠」とします。

なお、今後の状況により、変更する場合があります。変更がある場合は、ホームページ等で公表します。

I 募集人員及び日程**1 募集人員 及び日程は次のとおりです。**

医学部・ 医学科	入学定員	一般選抜(前期日程)		総合型選抜	学校推薦型選抜
		一般枠	札幌大 卒後研修枠	道民枠	特別枠
募集人員	110	20	55	20	15

(注1) 一般選抜募集人員について、「札幌大卒後研修枠」合格者が先に募集人員(55名)に達した場合、募集・選考状況により、他の合格者は「一般枠」と「札幌大卒後研修枠」を合わせて20名となり、「一般枠」合格者が募集人員に満たない場合があります。

(注2) 学校推薦型選抜「特別枠」の募集人員については、北海道とともに文部科学省及び厚生労働省へ認可申請が必要な、医学部医学科入学定員の臨時増員(8名)が含まれており、現時点で確定している定員ではありません。なお、臨時増員が認められた場合も、単年度の時限措置となります。

(注3) 一般選抜の募集人員は、「総合型選抜」及び「学校推薦型選抜」の合格者数によって、増える場合があります。

2 日程**一般選抜・総合型選抜・学校推薦型選抜**

項目	一般選抜(前期日程)	総合型選抜	学校推薦型選抜
出願受付日程	令和8年 1月下旬～2月上旬	令和7年10月上旬	令和7年11月上旬
本学試験時期	令和8年2月下旬	令和7年11月下旬	
合格発表時期	令和8年3月上旬	令和8年2月中旬	

Ⅱ 出願資格・選抜方法等について

1 一般選抜

(1) 出願資格

ア 一般枠

次の各号のいずれかに該当し、かつ、令和8年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト(以下「大学入学共通テスト」という。)において、**本学が指定した出題教科・科目をすべて受験した者。**

- (ア) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者
- (イ) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和8年3月修了見込みの者
- (ウ) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者

ただし、同条第7号の規定により出願を希望する者は、事前に資格審査を受けなければならないが、一般選抜の出願受付開始日の5日前までに資格審査を申請する必要があります。

なお、申請をする場合は、出願の2か月前までに、本学事務局学務課入試係にお問い合わせください。

イ 札医大卒後研修枠

上記「ア 一般枠」に加え、次に該当する者

- (ア) 医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修を修了後、**所定のプログラム※(卒後の必修プログラム)に従事することを確約できる者**

※「所定のプログラム」

卒業後、札幌医科大学附属病院を含む臨床研修指定医療機関で初期臨床研修修了後、札幌医科大学医学部又は附属病院の各診療科に所属し、7年間、札幌医科大学及び本学の卒後の必修プログラムに関連する医療機関又は研究機関において医学・医療に従事するものです。

北海道の医学・医療において指導的・中核的役割を担える医師の育成を目指します。

本学が卒後の必修プログラムの従事について、確認する際に不本意な理由で離脱する場合は、一般社団法人日本専門医機構に不同意離脱者として報告する場合があります。

いずれの出願枠も、出願者の出身地及び出身高等学校等所在地による制限はありません。

(2) 出願方法

出願時に「一般枠」及び「札医大卒後研修枠」のいずれかを選択して出願します。

(3) 出願書類等

出願書類等	摘要
ア 入学願書	<p>インターネット出願サイトから、出願登録を行ってください。</p> <p>入力の際は、画面の指示、インターネット出願ガイド、作成例を確認の上、必要事項をもれなく入力してください。</p> <p>写真は、出願前3ヶ月以内に撮影した上半身(胸から上)、脱帽、無背景、正面向きのカラー写真(縦横比4:3)の10MB以内JPEGファイルをインターネット出願サイトにアップロードしてください。</p> <p>上記登録後、入学願書をA4サイズの用紙にカラー印刷してください。</p> <p>「令和8 共通テスト成績請求票前国公立前期日程用」の原本を入学願書の所定欄に貼ってください。</p> <p>(貼付漏れや指定以外の請求票を貼った場合は、受理しません)。</p>
イ 入学検定料 17,000円	<p>インターネット出願サイトより、入学検定料の支払い方法を選択し、それぞれの手順に従い、入学検定料を支払ってください。</p> <p>※支払い方法は、クレジットカード払い、PayPay払いまたはコンビニエンスストア払いのいずれかにより行います。事務手数料は出願者負担となります</p>
ウ 調査書等	<p>高等学校長又は中等教育学校長等が文部科学省の定めた様式により作成し、厳封したものを提出。ただし、調査書が得られない場合には、卒業証明書に加えて厳封した成績証明書又は単位修得証明書等を提出。</p> <p>なお、「3出願資格の(1)のイ、ウ」により調査書を提出できない者は、次の書類を提出。</p> <p>(ア) 高等学校卒業程度認定試験又は大学入学資格検定の合格者等は、合格証明書及び厳封した合格成績証明書。ただし、高等学校又は中等教育学校を中途退学した者で、在学中に単位を取得している教科・科目がある場合は、当該教科・科目に係る高等学校又は中等教育学校の成績証明書又は調査書(学校長等が作成し、厳封したもの)をあわせて提出。</p> <p>(イ) その他の者は、修了証明書(資格証明書)及び成績証明書</p> <p>※出願書類確認後に、高校からの「調査書提出不可」の証明を求める場合がある。</p>
エ 確約書 〔(札医大卒後研修枠)のみ〕	<p>必ず自筆により、記入してください。</p> <p>一般選抜(札医大卒後研修枠)、総合型選抜(道民枠)、学校推薦型選抜(特別枠)の確約書は様式が異なるので留意してください。</p>

(4) 入学者の選抜方法

次のとおり2段階に分けて行います。

ア 第1段階選抜

入学志願者が募集人員に対して本学が定める倍率を超えた場合、大学入学共通テストの成績により、原則として募集人員に以下の倍率を乗じた数の入学志願者を第1段階選抜の合格者とします。

(第1段階選抜を実施する場合の倍率)

学科	募集人員	倍率
医学科	75名	5倍

(注) 第1段階選抜は、「一般枠」と「札医大卒後研修枠」を一括して行います。

イ 第2段階選抜

次の項目の成績及び結果を総合して合格者を決定します。

なお、調査書は面接の際の資料とします。

日程	一般枠・札医大卒後研修枠
前期日程	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大学入学共通テスト ・ 第2次試験(個別学力検査・個人面接)

(注1) 合格者は、総合点の高い順に決定します。

(注2) 一般選抜の募集人員は、「一般枠」と「札医大卒後研修枠」を合わせて75名です。「札医大卒後研修枠」の合格者が先に募集人員(55名)に達した場合、募集・選考状況により、他の合格者は「一般枠」と「札医大卒後研修枠」を合わせて20名となり、「一般枠」合格者が 募集人員に満たない場合があります。

(5) 大学入学共通テストの受験を要する出題教科・科目等

6出題教科8出題科目

出題教科	出題科目	出題科目等の選択方法
国語	『国語』	必須
地理歴史・公民	『歴史総合, 世界史探究』『歴史総合, 日本史探究』『地理総合, 地理探究』『地理総合／歴史総合／公共(2出題範囲を選択)』『公共, 倫理』『公共, 政治・経済』	左記の出題科目から1出題科目を選択(注1)
数学	『数学Ⅰ, 数学A』	必須
	『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』(注2)	必須 左記の出題科目から1出題科目を選択(注3)
理科	『物理』『化学』『生物』	左記の3出題科目から2出題科目を選択
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』	左記の5出題科目から1出題科目を選択 (英語はリスニングの成績も判定の対象とします)
情報	『情報Ⅰ』	必須

(注1) 地理歴史・公民から2出題科目を受験している場合は、第1解答科目を合否判定の資料として用います。第1解答科目で本学が指定した科目を受験しなかった場合には、たとえ第2解答科目で本学が指定した科目を受験した場合でも、地理歴史・公民を受験しなかったものとみなします。なお、地理歴史・公民における2出題科目の選択方法は、文部科学省の定めに倣います。

(注2) 『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』の出題範囲のうち「数学B」及び「数学C」は「数学B」の2項目の内容(数列, 統計的な推測)及び「数学C」の2項目の内容(ベクトル, 平面上の曲線と複素数平面)のうち3項目の内容の問題を選択解答してください。

(6) 第2次試験の実施教科・科目等

日程	教科	科目	科目等の選択方法
前期日程 (注5)	数 学	「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」「数学Ⅲ」 「数学A」「数学B」「数学C」(注1)	必須
	理 科	「物理」「物理基礎」(注2)	左記3種類の組み合わせから2種類選択 (必須)
		「化学」「化学基礎」(注3)	
		「生物」「生物基礎」(注4)	
	外 国 語	『英語』 「英語コミュニケーションⅠ」 「英語コミュニケーションⅡ」 「英語コミュニケーションⅢ」 「論理・表現Ⅰ」「論理・表現Ⅱ」「論理・表現Ⅲ」	必須
面 接 (個人)		必須	

(注1) 「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」「数学Ⅲ」「数学A」は全範囲を出題範囲とします。

「数学B」は「数列」を出題範囲とします。

「数学C」は「ベクトル」「複素数平面」「平面上の曲線」を出題範囲とします。

(注2) 「物理」「物理基礎」は全範囲を出題範囲とします。

(注3) 「化学」「化学基礎」は全範囲を出題範囲とします。

(注4) 「生物」「生物基礎」は全範囲を出題範囲とします。

(注5) 数学・理科・外国語・面接の全てを受験しなかった者は、合格者にはなりません。なお、理科は2科目の受験が必要です。

(7) 教科の配点

ア 第1段階選抜に用いる大学入学共通テストの教科の配点

学科	国語	地理歴史 ・公民	数学	理科	外国語	情報	計
医 学 科	200	100	200	200	200※	100	1,000

※ 英語の場合、リーディング100点+リスニング100点=200点とします。

ただし、リスニングを免除された者については、リーディングの得点を2倍します。

イ 第2段階選抜の配点

日程	試験区分	国語	地理歴史 ・公民	数学	理科	外国語	情報	面接	計	総合点
前期 日程	大学入学 共通テスト	150	50	150	200	150	50	—	750	1,550
	第2次試験	—	—	200	200	200	—	200	800	

(注) 面接等により医療人となるための適性を欠くと判断された場合は、総合点の成績に関わらず、不合格になる場合があります。

2 総合型選抜(道民枠)

(1) 出願資格

北海道内に所在する高等学校又は中等教育学校を令和7年3月以降卒業又は令和8年3月卒業見込みの者のうち、最終学年を含む3年以上継続して北海道内に在住する者(ただし、既卒者にあつては出願時の住所が北海道内・北海道外を問わない)で、次のすべての要件に該当し、卒業又は卒業見込みの者

- ア 高等学校又は中等教育学校における調査書の成績が、全体の学習成績概評でA段階に属する者で、人物、学力ともに優秀であり、将来、医学の分野において社会に貢献する意欲のある者
- イ 大学入学共通テストにおいて、**本学が指定した出題教科・科目をすべて受験する者**
- ウ 医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修を修了後、**所定のプログラム(卒後の必修プログラム)※に従事することを確約できる者**
- エ **合格した際に入学できる者**

※ 「所定のプログラム」(卒後の必修プログラム)

卒業後、札幌医科大学附属病院を含む臨床研修指定医療機関で初期臨床研修修了後、札幌医科大学医学部又は附属病院の各診療科に所属し、7年間、札幌医科大学及び本学の卒後の必修プログラムに関連する原則道内の医療機関又は研究機関において医学・医療に従事するものです。

北海道の医学・医療において指導的・中核的役割を担える医師の育成を目指します。

本学が卒後の必修プログラムの従事について、確認する際に不本意な理由で離脱する場合は、一般社団法人日本専門医機構に不同意離脱者として報告する場合があります。

(2) 出願方法等

- ア **総合型選抜(道民枠)と学校推薦型選抜(特別枠)との併願はできません。どちらか一方への専願となります。**
- イ **他の国公立大学の総合型選抜及び学校推薦型選抜との併願は認めません。**
- ウ 総合型選抜の出願者は、本学の総合型選抜に不合格であった場合に備えて、本学又は他の国公立大学の一般選抜に出願することができます。
なお、本学の一般選抜に出願する場合は、総合型選抜の出願とは別に申請しなければなりません。
- エ **入学しない場合は、志願者に理由書の提出を求めます。**
- オ 修学資金貸与制度はありません。

(3) 出願書類

出願書類等	摘要
ア 入学願書	<p>インターネット出願サイトから、出願登録を行ってください。</p> <p>入力の際は、画面の指示、インターネット出願ガイド、作成例を確認の上、必要事項をもれなく入力してください。</p> <p>写真は、出願前3ヶ月以内に撮影した上半身(胸から上)、脱帽、無背景、正面向きのカラー写真(縦横比4:3)の10MB以内JPEGファイルをインターネット出願サイトにアップロードしてください。</p> <p>上記登録後、入学願書をA4サイズの用紙にカラー印刷してください。</p> <p>「令和8 共通テスト成績請求票[総合]国公立総合型選抜用」は、大学入試センターから交付され次第、各自用意した封筒に入れ提出してください。</p>
イ 入学検定料 17,000円	<p>インターネット出願サイトより、入学検定料の支払い方法を選択し、それぞれの手順に従い、入学検定料を支払ってください。</p> <p>※支払い方法は、クレジットカード払い、PayPay払いまたはコンビニエンスストア払いのいずれかにより行います。事務手数料は出願者負担となります</p>
ウ 調査書	<p>高等学校長又は中等教育学校長等が文部科学省の定めた様式により作成し、厳封したものを提出。</p>
エ 自己推薦書	<p>課題型(課題については、当該年度の学生募集要項で公表します)</p>
オ 活動報告書	<p>高校生活等の学業や課外活動若しくは校外活動で達成できたこと、自信を持って言えることなどを記載して提出。</p>
カ 確約書 〔総合型選抜(道民枠)〕	<p>必ず自筆により、記入してください。</p> <p>一般選抜(札幌大卒後研修枠)、総合型選抜(道民枠)、学校推薦型選抜(特別枠)の確約書は様式が異なるので留意してください。</p>
キ 住民票等	<p>最終学年を含む3年以上継続して道内に在住していることを確認できる次の書類のいずれかを提出。</p> <p>①住民票抄本(又は戸籍の附票)(出願前3ヶ月以内の原本)</p> <p>②高等学校等が発行する在籍証明書(※①による証明が困難な場合に限る)</p>

(4) 入学者の選抜方法

次のとおり2段階に分けて行います。

区分	選抜方法
第1段階選抜	<p>志願者数が、募集人員を大幅に上回る場合には、出願書類の内容に基づいて第1段階選抜を行うことがあります。この場合は、第1段階選抜合格者にのみ第2段階選抜を行います。</p>
第2段階選抜	<p>次の項目の成績及び結果を総合して合格者を決定します。</p> <p>なお、調査書、活動報告書は面接の際の資料とします。</p> <ul style="list-style-type: none"> 第1次試験[小作文(ミニ講義による)・自己推薦書・個人面接・集団面接] 第2次試験[大学入学共通テスト]

(5) 大学入学共通テストの受験を要する出題教科・科目等
 札医大卒後研修枠(6出題教科8出題科目)

出題教科	出題科目	出題科目等の選択方法
国語	『国語』	必須
地理歴史・公民	『歴史総合, 世界史探究』『歴史総合, 日本史探究』『地理総合, 地理探究』『地理総合／歴史総合／公共(2出題範囲を選択)』『公共, 倫理』『公共, 政治・経済』	左記の出題科目から1出題科目を選択(注1)
数学	『数学Ⅰ, 数学A』	必須
	『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』(注2)	必須
理科	『物理』『化学』『生物』	左記の3出題科目から2出題科目を選択
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』	左記5出題科目から1出題科目を選択(英語はリスニングの成績も判定の対象とします)
情報	『情報Ⅰ』	必須

(注1) 地理歴史・公民から2出題科目を受験している場合は、第1解答科目を合否判定の資料として用います。第1解答科目で本学が指定した科目を受験しなかった場合には、たとえ第2解答科目で本学が指定した科目を受験した場合でも、地理歴史・公民を受験しなかったものとみなします。なお、地理歴史・公民における2出題科目の選択方法は、文部科学省の定めに従います。

(注2) 『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』の出題範囲のうち、「数学B」及び「数学C」は、「数学B」の2項目の内容(数列, 統計的な推測)及び「数学C」の2項目の内容(ベクトル, 平面上の曲線と複素数平面)のうち3項目の内容の問題を選択解答してください。

(6) 第2段階選抜の配点

教科	小作文	面接 (個人・集団)	自己推薦書	大学入学 共通テスト※	総合点
第2段階選抜	200	250	50	1,000	1,500

※大学入学共通テストの配点内訳

科目	国語	地理歴史 ・公民	数学	理科	外国語	情報	計
大学入学 共通テスト	200	100	200	200	200※	100	1,000

※ 英語の場合、リーディング100点+リスニング100点=200点とします。

ただし、リスニングを免除された者については、リーディングの得点を2倍します。

(注) 面接等により医療人となるための適性を欠くと判断された場合は、総合点の成績に関わらず、不合格になる場合があります。

3 学校推薦型選抜(特別枠)

(1) 出願資格

北海道内に所在する高等学校又は中等教育学校を令和7年3月以降卒業又は令和8年3月卒業見込みの者のうち、最終学年を含む3年以上継続して北海道内に在住する者(ただし、既卒者にあつては出願時の住所が北海道内・北海道外を問わない)で、次のすべての要件に該当し、卒業又は卒業見込みの高等学校又は中等教育学校の学校長が推薦する者

なお、学校長が推薦できる人数は1つの高等学校又は中等教育学校につき3名以内とし、**本学の総合型選抜(道民枠)と重複して出願することはできません。**

ア 高等学校又は中等教育学校における調査書の成績が、全体の学習成績概評でA段階に属する者で、人物、学力ともに優秀であり、将来、医学の分野において社会に貢献する意欲のある者

イ 大学入学共通テストにおいて、**本学が指定した出題教科・科目をすべて受験する者**

ウ **本学を卒業後、北海道内の医療機関に9年以上勤務し、かつ、当該勤務期間のうち北海道医師養成確保修学資金貸付条例の規定に基づく5年以上の期間を北海道知事が指定する公的医療機関等で勤務することを確約するとともに、修学資金制度の内容を承知している者**

エ 合格した際に入学できる者

(2) 出願方法等

ア **総合型選抜(道民枠)と学校推薦型選抜(特別枠)との併願はできません。どちらか一方への専願となります。**

イ 国公立大学・学部への学校推薦型選抜の出願は、1つの大学・学部等に限定されています。

ウ **他の国公立大学の総合型選抜との併願は認めません。**

エ 学校推薦型選抜の出願者は、本学の学校推薦型選抜に不合格であった場合に備えて、本学又は他の国公立大学の一般選抜に出願することができます。ただし、大学入学共通テストの受験を要する出題教科・科目については、出願する大学・学部の指定するところによります。

なお、本学の一般選抜に出願する場合は、学校推薦型選抜の出願とは別に出願しなければなりません。

オ **入学しない場合は、学校に理由書の提出を求めます。**

(3) 出願書類

出願書類等	摘要
ア 入学願書	インターネット出願サイトから、出願登録を行ってください。 入力の際は、画面の指示、インターネット出願ガイド、作成例を確認の上、必要事項をもれなく入力してください。 写真は、出願前3ヶ月以内に撮影した上半身(胸から上)、脱帽、無背景、正面向きの カラー写真(縦横比4:3)の10MB以内JPEGファイルをインターネット出願サイトにアップロード してください。 「令和8共通テスト成績請求票[推薦]国公立推薦型選抜用」 は、大学入試センターから交付され次第、各自用意した封筒に入れ提出してください。
イ 入学検定料 17,000円	インターネット出願サイトより、入学検定料の支払い方法を選択し、それぞれの手順に従い、入学検定料を支払ってください。 ※支払い方法は、クレジットカード払い、PayPay払いまたはコンビニエンスストア払いのいずれかにより行います。事務手数料は出願者負担となります
ウ 調査書	高等学校長又は中等教育学校長等が文部科学省の定めた様式により作成し、厳封したものを提出。
エ 推薦書 推薦理由書	高等学校長又は中等教育学校長が記入し、厳封したものを提出。
オ 自己推薦書	必ず自筆により、1,600字以内で記入してください。 特別枠を志望した理由等を記入してください。

【令和8年度医学部変更予告(詳細版)・学校推薦型選抜(特別枠)】

カ 活動報告書	高校生活等の学業や課外活動若しくは校外活動で達成できたこと、自信を持って言えることなどを記載して提出。
キ 確約書 〔学校推薦型選抜(特別枠)〕	必ず自筆により、記入してください。 一般選抜(札医大卒後研修枠)、総合型選抜(道民枠)、学校推薦型選抜(特別枠)の確約書は様式が異なるので留意。
ク 住民票等	最終学年を含む3年以上継続して道内に在住していることを確認できる次の書類のいずれかを提出。 ①住民票抄本(又は戸籍の附票)(出願前3ヶ月以内の原本) ②高等学校等が発行する在籍証明書(※①による証明が困難な場合に限る)

(4) 入学者の選抜方法

次のとおり2段階に分けて行います。

区分	選抜方法
第1段階選抜	志願者数が、募集人員を大幅に上回る場合には、出願書類の内容に基づいて第1段階選抜を行うことがあります。この場合は、第1段階選抜合格者にのみ第2段階選抜を行います。
第2段階選抜	次の項目の成績及び結果を総合して合格者を決定します。 なお、推薦理由書、活動報告書及び調査書は面接の際の資料とします。 ・ 第1次試験〔小作文(ミニ講義による)・自己推薦書・個人面接〕 ・ 第2次試験〔大学入学共通テスト〕

(5) 大学入学共通テストの受験を要する出題教科・科目等

特別枠(6出題教科8出題科目)

出題教科	出題科目	出題科目等の選択方法
国語	『国語』	必須
地理歴史・公民	『歴史総合, 世界史探究』『歴史総合, 日本史探究』『地理総合, 地理探究』『地理総合/歴史総合/公共(2出題範囲を選択)』『公共, 倫理』『公共, 政治・経済』	左記の出題科目から1出題科目を選択(注1)
数学	『数学Ⅰ, 数学A』	必須
	『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』(注2)	必須
理科	『物理』『化学』『生物』	左記の3出題科目から2出題科目を選択
外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』	左記5出題科目から1出題科目を選択(英語はリスニングの成績も判定の対象とします)
情報	『情報Ⅰ』	必須

(注1) 地理歴史・公民から2出題科目を受験している場合は、第1解答科目を合否判定の資料として用います。第1解答科目で本学が指定した科目を受験しなかった場合には、たとえ第2解答科目で本学が指定した科目を受験した場合でも、地理歴史・公民を受験しなかったものとみなします。なお、地理歴史・公民における2出題科目の選択方法は、文部科学省の定めに従います。

(注2) 『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』の出題範囲のうち、「数学B」及び「数学C」は、「数学B」の2項目の内容(数列, 統計的な推測)及び「数学C」の2項目の内容(ベクトル, 平面上の曲線と複素数平面)のうち3項目の内容の問題を選択解答してください。

(6) 第2段階選抜の配点

教科	小作文	面接 (個人)	自己 推薦書	大学入学 共通テスト※	総合点
第2段階選抜	200	200	100	1,000	1,500

※ 大学入学共通テストの配点内訳

科目	国語	地理歴史 ・公民	数学	理科	外国語	情報	計
大学入学 共通テスト	200	100	200	200	200※	100	1,000

※ 英語の場合、リーディング100点+リスニング100点=200点とします。

ただし、リスニングを免除された者については、リーディングの得点を2倍します。

(注) **大学入学共通テストの成績が、総配点1,000点中775点以上の者を入学候補者として選考の対象とします。**ただし、大学入学共通テストの平均点が例年を大きく下回るなどにより、上記による選考の結果、合格者数が当該年度の医学部医学科入学定員の臨時増員(8名)に満たない場合にあつては、第2次試験の成績が上位の者から臨時増員数の範囲内で選抜することを考慮します。

(注) 面接等により医療人となるための適性を欠くと判断された場合は、第2次試験の成績に関わらず、不合格になる場合があります